

石の記憶

歴史を生かした
まちづくり
セミナー
vol.39

■日程

平成 28(2016)年 7月 16日 (土)

午後 1時 30分から午後 4時 15分まで (受付開始: 1時)

■場所

横浜山手聖公会 聖堂 (横浜市中区山手町 235)

■参加費等

1,000円 (抽選 100名、事前申込制・7/4締切)

※裏面の応募要領のとおりお申し込みください

■内容

(1) 横浜山手聖公会施工現場見学会の報告

笠井 三義 (JIA 神奈川 / カサイアーキテクチュラルデザイン)

(2) 講演

「石の記憶 ～横浜の歴史的建造物と石～」

青木 祐介 (横浜都市発展記念館主任調査研究員 / 横浜市歴史的景観保全委員)

(3) パネルディスカッション

パネラー: 安森 亮雄 (大谷アカデミー学科指導長 / 宇都宮大学准教授)

木嶋 房由記 (世界遺産アカデミー認定講師 / 木嶋房由記建築研究所)

鈴木 裕士 (金谷美術館理事長)

コメンテーター: 青木 祐介

コーディネーター: 米山 淳一 (地域遺産プロデューサー / 横浜歴史資産調査会常務理事・事務局長)

<敬称略>

主催: 公益社団法人 横浜歴史資産調査会 / 横浜市 都市整備局 共催: 公益社団法人 日本建築家協会 (JIA) 関東甲信越支部 神奈川地域会

後援: 大谷アカデミー 協力: 日本聖公会横浜教区 横浜山手聖公会・横浜クライストチャーチ

「歴史を生かしたまちづくりセミナー～石の記憶～ in 横浜山手聖公会」

横浜市では、昭和 63(1988) 年に「歴史を生かしたまちづくり要綱」を制定し、横浜の歴史的景観を形成している歴史的建造物の保全と活用を推進しています。また、市民の皆さんに広く歴史的景観や歴史的建造物の魅力を知ってもらい、親しんでもらうことを目的として、毎年「歴史を生かしたまちづくりセミナー」を開催しています。

横浜の歴史的建造物は、大谷石、房州石、鎌倉石、佐島石など各地の石切り場から横浜の港をとって集められた「石」によっても彩られてきました。

今回は、横浜・山手のランドマークでもあり、大谷石で仕上げられた外壁が特徴の「横浜山手聖公会（横浜市認定歴史的建造物）」の聖堂（礼拝堂）を特別にお借りして、横浜の歴史的建造物と石をテーマにセミナーを開催します。

応募要領

◆申込方法 (1) 又は (2)、いずれかの方法で、「歴史を生かしたまちづくりセミナー受付事務局」あてに、必要事項を記載し、お申し込みください。応募者多数の場合は、抽選となります。	
◆申込み先	
(1) Eメールの場合 yh-info@yokohama-heritage.or.jp	(2) 往復はがきの場合 〒231-0012 横浜市中区相生町 3-61 泰生ビル 405 公益社団法人 横浜歴史資産調査会
◆記載内容	
(1) Eメールの場合 【本文】 ・希望人数（1名又は2名） ・氏名（ふりがな） ・Eメールアドレス	(2) 往復はがきの場合 【往信面】 ・希望人数（1名又は2名） ・氏名（ふりがな） 【返信面】 （宛名）申込者の郵便番号・住所・氏名 （文面）何も書かないでください
◆募集期間 平成 28(2016) 年 6 月 21 日（火）から平成 28(2016) 年 7 月 4 日（月）まで【必着】	
◆参加者の決定 抽選（1人につき1回の応募に限ります） ※ 7 月 8 日（金）に抽選結果を、(1) 又は (2) いずれか申込みと同じ方法で返信・返送予定（Eメールでお申込みの場合、yh-info@yokohama-heritage.or.jp から受信できるように設定してください）	

※セミナー用の駐車場の用意はありません

※聖堂内部では、撮影・飲食・喫煙はできません（外観は撮影が可能です）



<お問合せ先>

公益社団法人 横浜歴史資産調査会 事務局

電話・ファックス 045-651-1730

(月・水・金 9:30-17:15)

横浜市 都市整備局 都市デザイン室

電話 045-671-3850 ファックス 045-664-4539

(月～金 8:45-17:15)